

松木ジャンダルム 2段チムニールート

日時 : 2009 4月19日(日)
山名 : 松木ジャンダルム
形態 : アルパイン
メンバー : リーダー吉岡 森 常谷 鈴木
報告 : 鈴木

19日 かねてから役員の皆様に相談していた計画を 実行する日 came
当初の予定メンバーに森さんが加わり 2パーティで登る事ができる

吉岡さん常谷さんパーティは 吉岡さんオールリードでチョックストーンルート
森さん 鈴木パーティはつるべで 2段チムニールートに登る事にする

「2段チムニールート」

1ピッチ目 リード鈴木

ジャンダルム右壁最左部から取付く ホールドも良く 難しくはないが カムで支点を取りながら慎重に
テラスまで登る

2ピッチ目 リード森

出だしのテラスからチムニーに入り込む所が前回ムーブに悩んで苦労したが
今回はすんなり行けた その後はチムニーの中を登って行く

3ピッチ目 リード鈴木

上部チムニーを出たり入ったりしてつめていく 相変わらず残置支点はなく自分の持っているカムをほとん
ど全部使いながら登る チムニーに中に入ると安心できたりして なるべく出たくないと思うが
思いきってフェイスにでた方がホールドが豊富だったりするので 視野をなるべく広く取ってルートを見極め
ながら登っていく

4ピッチ目 リード森

チムニー上部に抜け 後は天狗岩上部の懸垂地点近くの終了点まで 右上していく

懸垂下降

森さんが先に降りた時は動作確認の際動いてなんともなかったが
私が降りた所で ロープが引けなくなった
どうやら 降りる際 ロープが回転して ロープ同士を押さえ込んでしまっているらしい
登り返しを覚悟したが「鈴木さんでも 登れない事はないだろうけど 多分時間がかかってしまうと思うので
自分が行きます」と森さんが登り返す 半分登り返してテラスの上で再度引いたら
今度は動いたらしく 最上部まで登り返さず あまり時間も掛からず降りてきた 森さんに感謝・・・

取付まで 戻り 吉岡 常谷パーティが戻るのを待つ間 ハーケンを打つ練習をする
取付点でやっけていても大変なのに 登攀中に打つ事を考えると 自分に課題がまた1つ増えた・・・と感じた
懸垂下降も ナゼロープが回転してしまったのか 検討しなくては・・・
カムの設置の仕方等も森さんより所々 指導頂き 更に確実にきめなくてはと・・・とても勉強になった
個人的には 今までの連れて行ってもらっている感覚から 自ら登りに来たと感じられて
わずかではあるが 成長できた気がして とても充実感がありました

今回の山行に沢山のアドバイス頂き 許可して下さった役員の皆様に感謝・・・

